

教科	科目	学年	単位数
保健体育	保健	2	1
使用教科書		副教材	
現代高等保健体育(大修館書店)		図説現代高等保健(大修館書店)	

1. 学習目標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

2. 評価の観点

知識・技能に関しては、定期試験による得点、小テスト、授業内で用いるノートを中心に総合的に判断する。思考・判断・表現は、授業内及び課題で作成するレポート、取り組みの様子、プレゼンテーションの評価など総合的に判断する。主体的に学習に取り組む姿勢は、授業内で用いるノート、授業内及び課題で作成するレポートを中心に、授業に取り組む姿勢や仲間との協調性を総合的に評価する。

3. 学習内容（以下参照）

4. その他

学校行事と設備備品の兼合いなどで単元の取り扱いが前後することもある。

	月	単元・試験	授業内容	その他(到達目標・学習のポイントなど)
1 学期	4	01.事故の現状と発生要因	・事故の実態と被害の実態について理解し、人的と環境要因の関連を例に挙げて説明する。	・交通事故に関するVTRを観て恐ろしさを実感する。 ・レポートの作成を通じて理解を深める。
	5 6	02.安全な社会の形成	・安全のために必要な個人の行動について、また全ての人の安全の確保のために必要な環境整備について理解する。	・事故の原因を推察する作業で、予測能力を高める。 ・レポートの作成を通じて理解を深める。 ・資料やコラムを活用し、理解度をさらに深めるように意識する。
	7	03.交通における安全 定期試験	・交通事故防止への取り組みと交通環境の整備、交通事故の3つの責任を理解する。	・3つの社会的な責任や近年の法的整備や安全対策について学習し、交通事故を起こさないという確固たる姿勢を身につける。
2 学期		04.応急手当の意義とその基本	・応急手当の意義と状態に応じた応急手当の方法を理解する。	・適切な応急手当の意義を学習し、傷病者を見つけたときに、確認・観察するポイントを正しく理解する。
		05.日常的な応急手当	・日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法を身につけ、実践できるようにする。	・熱中症やけがへの対応法を実践することによって、現場で速やかに的確に対応できるようにする。
	11	06.心肺蘇生法	・心肺蘇生法の原理と手順を理解し、模型・キットを用い、実際に心肺蘇生法ができる。	・AEDと心肺蘇生法のテストを通じ、その場に遭遇しても的確に対応することのできる能力を身につける。
	12	健康を支える環境づくり 定期試験	・最新情報を図書館と連携して学び、書籍やインターネットを活用して、課題意識を持つ。	・図書館と連携し、図書館の使い方、検索の仕方、テーマ設定の工夫などを学ぶことで、質の高い研究ができるようにし、最終的に課題レポートの作成に繋げることができる。

3 学 期	1	01. ライフステージと健康	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージと健康の関連、活用できる社会からの支援について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料やデータを活用し、理解を深め、各ライフステージに必要な考え方を養成する。 ・アンケート、ディスカッションを通じ、主体的に考える。
		02. 思春期と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期における体の変化を、女性と男性に分けると共に、思春期の心の発達に関わって起こる問題について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・映像やインターネットなどの学習を通じて、理解を深めるようにする。 ・アンケートやディスカッションを通じて、主体的に考える態度を身につける。
		03. 性意識と性行動の選択	<ul style="list-style-type: none"> ・性意識の男女差について理解し、性情報が性行動の選択に影響を及ぼすことを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊富な資料を活用し、考える力を養成し、自分自身がどのように行動していけば良いのかを理解する。 ・レポートの作成を通じて理解を深める。
	2	04. 妊娠・出産と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・受精、妊娠、出産のメカニズムを知り、留意点を学ぶ。 ・母子保健サービスについて知識を得る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR を見ることによって映像によるイメージをつかむとともに、周囲の人間がどのような対応をすべきかを理解する。
		05. 避妊法と人工妊娠中絶	<ul style="list-style-type: none"> ・家族計画の意義を理解し、正しい避妊法を選択できる知識と態度を養う。 ・人工妊娠中絶について理解し、是非について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VTR を通じて様々な避妊法について理解する。 ・家族計画を考え、人工妊娠中絶の是非に関するディスカッションを通じて自己の考えを確立する。
		06. 結婚生活と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康が結婚生活の基盤であると理解し、夫婦のコミュニケーションの大切さに気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚についてのメリット、デメリットの議論を通じて結婚の意義について考えることができる。
3		定期試験		